

島谷ひろのり

しまや 議会レポート



プロフィール

- 出身：青森県八戸市
- 生年月日：昭和55年2月13日
- 学歴：八戸工業高等専門学校（電気工学科）卒業
- 家族：妻と長女・次女の4人家族
- 現住所：日野市旭が丘2丁目
- 趣味：野球観戦、ランニング、山登り

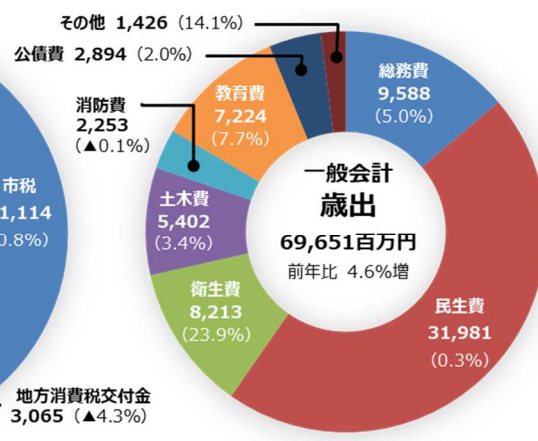
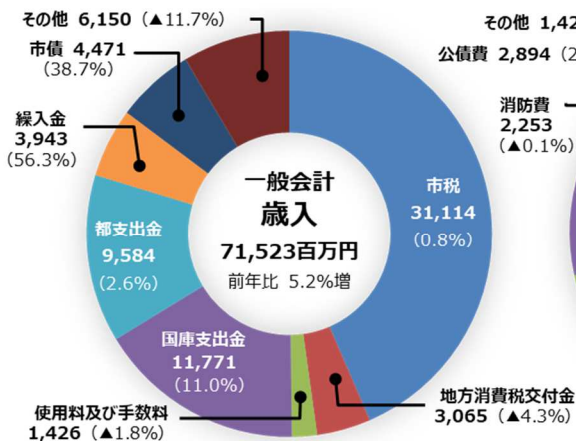
みんなの想いを力に変えて確かな未来を創る!!

令和2年第3回日野市議会定例会が9月1日から9月28日まで開催され、令和元年度日野市一般会計決算および特別会計決算のほか、新型コロナウイルス感染症との闘いを乗り越えるための追加補正予算など、活発な議論が交わされました。今議会で提出された議案については賛成多数で可決しております。

本定例会で審議された内容や、一般質問で島谷ひろのりが議題とした内容も含め、以下、主な内容をご報告させていただきます。

■ 令和2年第3回定例会 議案等審議結果についての詳細は日野市議会HPへ
 第3回定例会議案審議結果一覧 <http://www.city.hino.lg.jp/shigikai/gian/1015285.html> 日野市HP ページID 1015285

I. 令和元年度日野市一般会計決算及び特別会計別決算について



■ 日野市特別会計決算 単位：百万円

事業名	決算額 (歳出)	内、一般会計からの繰入金
		金額 (百万円)
国民健康保険	15,985 (▲2.9)	1,854 (▲0.8)
土地区画整理事業	3,350 (▲8.0)	1,312 (▲2.2)
下水道事業	4,137 (▲7.0)	1,665 (1.2)
介護保険	13,982 (5.2)	2,058 (5.7)
後期高齢者医療	4,444 (2.5)	1,952 (3.7)
市立病院事業	9,231 (▲1.4)	1,000 (0.0)

注 () 内前年度増減率

II. 子育てに関する新規事業について

① ファーストバースデーサポート事業

東京都の「とうきょうママパパ応援事業」と連携し、1歳の誕生日を目安に『ひの新選組WAONカード』を1人1万円分配布します。その際、アンケートへ回答・面談なども実施させていただき、子育てに関する日頃のお悩みなど、気軽に相談できる機会も創出してまいります。

【対象者】1歳のお子様(R2年4月1日以降に1歳の誕生日を迎えた方)

【開始時期】令和2年11月を予定(以降5年間を予定)

【配布方法】児童館に来所して申請となる予定です。

※ 対象児童の世帯には、日野市よりご連絡が届きます。(10月中旬以降)



② ロタウイルス予防接種の定期予防接種化

令和2年10月1日から、定期予防接種の対象疾患にロタウイルス感染症が追加されることになりました。重症胃腸炎予防のワクチンで、初回の接種を生後2月から生後14週6日までに行う予防接種で、初回の接種を生後15週以降に受けることは推奨されておられません。

【対象者】令和2年8月1日以降に生まれる乳児

※ 上記は厚生労働省HP以下、URLを参照し記載しております。



Ⅲ. 新型コロナウイルス感染症との闘いを乗り越えるための補正予算を編成

ここでは、新型コロナウイルス感染症への対策として9月28日令和2年第3回日野市議会定例会において可決承認された日野市一般会計補正予算(第8号)(第9号)(第10号)を中心に、ご報告いたします。

国の補正予算で創設された「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した事業も含まれます。

■子育て支援・健康福祉施策関連

PCR検査センター運営に向けた支援及び胃がん検診再開の準備

日野市医師会が運営するPCR検査センターについて、東京都の委託契約内で対応できない運営費の一部を助成します。(医療従事者給与、保険料、検査機器、消耗品他)

また、胃がん検診(胃内視鏡検査)の再開に向け、日本消化器内視鏡学会の提言による感染防止策をとるため、防護服を購入します。

問い合わせ先 健康福祉部 健康課

電話 042-581-4111

乳幼児特別定額給付金の支給

不安を抱えながら出産を迎えた世帯を応援するため、市独自の子育て支援として令和2年4月28日以降に出産したお子様の母または父に対して応援金を給付します。

【支給額】 50,000円/人

【対象者】 令和2年4月28日～令和3年1月31日生まれの乳幼児

問い合わせ先 子ども部 子育て課 助成係

電話 042-514-8598

GIGA (Global and Innovation Gateway for All)スクール構想の推進(児童・生徒1人1台端末)

「生徒児童一人ひとりにあった学びの実現」に向け、文部科学省および東京都の補助金も活用し全小・中学校25校等を対象に校内ネットワークを整備するとともに、児童生徒用端末及び教員用端末を購入します。また、不登校の児童生徒の学びを充実させるため、わかば学級にも端末を整備します。(令和2年度末導入予定)

【端末の配備】 児童生徒用、教員用、わかば教室用 約12,000台購入予定

【事業内容】 校内ネットワーク及び充電保管庫、タブレット端末の購入、端末設定、安定運用ほか



問い合わせ先 教育部 ICT活用教育推進室

電話 042-514-8799

介護人材創出事業の実施

就労機会を失った求職者に対して、介護保険サービス事業者就職するためのマッチング(オンライン合同企業説明会)を行い、介護人材不足の介護サービス事業者への就職を支援するとともに、介護保険サービス事業所で働くうえで必要な初任者研修やOJT実習(派遣契約として)を実施します。

※初任者研修については、市の会議室や委託事業者提供場所にて、11月頃15人程度を予定

受付窓口など詳細については、内容が決まり次第、広報ひの、及び日野市ホームページにて発信されます。

新型コロナウイルス感染症流行下における季節性インフルエンザ定期予防接種事業

新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザ同時流行の懸念、また重症化リスクの高い高齢者や特定疾病を有する方に対し、インフルエンザ予防接種の自己負担を免除します。(接種回数1回分)

URL : <http://www.city.hino.lg.jp/fukushi/kenshin/kansensho/1003842.html> 日野市HP ページID 1003842



【対象期間】 令和2年10月1日～令和3年1月31日

【対象者】 接種日当日に次のいずれかに該当する日野市に住民登録のある方

① 65歳以上の方

② 60歳以上、65歳未満で特定疾病(※)を有する方

(身体障害者手帳1級の提示または診断書の提出が必要)

(※)心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害および、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害

【会場】 広報ひのおよび日野市ホームページを参照願います。

問い合わせ先 健康福祉部 健康課

電話 042-581-4111

■産業振興関連

魅力ある個店創り支援補助金の増額

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内商業者が、課題解決を図るために行う新たな取り組みに対して行ってきた支援の増額補正(20,000千円)を行います。

A) 魅力ある個店創り支援補助金

市内で商業を営まれる方が、コロナの影響を解決するために行う取り組みを支援

- ◆ 補助限度額 50万円(事業準備費のみの場合は10万円)
- ◆ 対象者 市内商業者(飲食・小売・宿泊・娯楽・生活関連サービス業)

B) 商業活性化連携支援補助金

市内商業者が連携し、コロナの影響を解決するために行う取り組みを支援

- ◆ 補助限度額 50万円
- ◆ 対象者 連携体(2以上の市内商業者の連携体)

【補助対象期間】 令和2年4月1日から令和3年2月28日まで

※令和3年2月28日までに事業が完了しない場合、補助金が交付されない場合があります。



問い合わせ先 産業スポーツ部 産業振興課 商工係

電話 042-514-8437

市内飲食店・小規模商店等を対象とした消費喚起事業の実施

新型コロナウイルス感染症の影響により大きな影響を受けている市内飲食店・小規模商店等を対象に、キャッシュレス決済サービスを利用した30%還元サービスを実施します。

【実施時期】 令和2年12月～令和3年1月を予定

【対象店舗】 大型チェーン店を除く市内店舗

(※) 参加店舗など詳細については、これから日野市HPで公表されます。

問い合わせ先 産業スポーツ部 産業振興課 商工係

電話 042-514-8437

テイクアウトにおける脱プラスチック推進

市内飲食業におけるテイクアウト実施店を対象に、環境に配慮した容器(紙製・バイオプラスチック製)を配布し、プラスチックごみ量の抑制を図るとともに、今回の配布が終わった後も継続して紙製容器を活用してもらえよう、容器とともに協力店用のステッカーなど配布します。

【配布物】 非木質パルプパッケージ他、蟹江杏氏デザイン入り手提げ袋
プラスチック削減協力店ステッカーなど

問い合わせ先 環境共生部 環境保全課 環境政策係

電話 042-514-8294

旅客運送業への支援、及びミニバス・ワゴンタクシー運行に向けた支援

① 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、売上が激減した市内に事業所をもつ法人タクシー・個人タクシー事業者及び貸し切りバス事業者を支援します。

【交付対象】 個人・法人タクシー及び貸し切りバス事業者

【交付額】 個人タクシー : 30万円/社

法人タクシー : 基本額50万円 + 5万円×事業用車両台数(上限200万円)/社

貸し切りバス : 基本額50万円 + 10万円×事業用車両台数(上限200万円)/社

② コロナ感染による外出自粛に伴い、公共交通(ミニバス及びワゴンタクシー)の乗客数が減少し、大幅な運賃の収入減になっていることを受け、三密回避の対応を行った運行事業者に奨励金を交付します。

【交付額】 ミニバス運行費 : 34,412千円 ワゴンタクシー運行費 : 2,521千円

問い合わせ先 ① 産業スポーツ部 産業振興課 商工係

電話 042-514-8437

② まちづくり部 都市計画課 交通政策係

電話 042-514-8369

公共施設等小規模修繕事業の拡大

新型コロナウイルス感染症の影響で受注が落ち込んでいる小規模事業者に対し、事業者保護及び活性化を目的に、公共施設等小規模修繕の発注拡大に向けた増額補正(18,000千円)を行います。

問い合わせ先 産業スポーツ部 産業振興課 商工係

電話 042-514-8437

IV. 島谷ひろのり一般質問（概要）

題：これまでの施策の評価検証と課題について(産業振興、介護事業、施設運営)

新型コロナウイルス感染症対策において、スピード感を発揮した支援策こそ早い段階での評価検証し、次の支援策においてその課題を生かすなど「柔軟性」が発揮できているか？今回の一般質問では主に「産業振興支援」と「介護事業支援」、そして「施設運営事業」について市の考えを確認しました。



① 産業振興支援策について

●島谷ひろのり議員⇒8月までの新型コロナ対策(主に産業支援)について伺う。

◆日野市 新型コロナウイルス感染症対応「運転資金融資あっせん制度」は、8月31日時点で279件の申請があり、241件約10億円の融資を執行。「魅力ある個店創り支援事業」は、店内の感染防止策やテイクアウト、デリバリーなど業態変更などへの支援で、8月31日時点で70件、約3,000万円。6月に創設した「家賃支援補助事業」では、市内に店舗や事業所を構える947事業所に対し、約1億2,500万円を交付し支援した。

●島谷ひろのり議員⇒「魅力ある個店づくり支援事業補助金」は、商業支援という枠組みであったため整体業や鍼灸など、いわゆる「医療類似行為」のサービス業は支援の対象から外れている。また「魅力ある個店づくり支援事業補助金」と「家賃支援補助事業」の両方とも支援が漏れてしまっているのが「日野市に住民登録のあり、日野市以外で働く個人事業主」の方々。日野市としても早急に支援策を検討すべき。

② 介護事業支援策について

●島谷ひろのり議員⇒MCS(メディカルケアステーション)の活用、周知の取り組みについて、これまでの計画とコロナ禍での進捗状況について伺う。

◆日野市 令和元年9月、日野市における「医療と介護の連携ツール」としてMCSの普及啓発を進めることとし第1回多職種勉強会を開催した。令和2年3月に第2回も予定したが、新型コロナウイルス感染症の影響により開催できず、MCSを既に活用している利用者からの意見収集も困難な状況が続いている。



●島谷ひろのり議員⇒このコロナ禍で介護事業に関わる方々の精神的負担増はもちろん、コロナ以前より業務負担が増している方も多い。地域包括全体の多くの方々が待ち望んでいるペーパーレス化、ICT化の支援に重点を置き、長期的な効果を生み出せる施策に力を入れていくべき。まずは現状の進捗を計画にフィードバックし、ICT化普及支援を早期に実現してほしい。

③ 施設運営『ハケ岳高原大成荘』について

●島谷ひろのり議員⇒第5次行財政改革大綱にて「抜本的な見直しが必要」としてコロナ以前から厳しい指摘を受けていた事業である。今期の実績は「コロナで参考にならない」のは現時点で明確であり、本来のスケジュール(令和2年度の運営実績)で事業の方向性を判断するのでは遅い。早期に一定の方向性を日野市として出すべきでは？

◆日野市 第5次行財政改革大綱の評価意見を受けて、事業の見直しを行ってきた。年間約9千人ほどの利用はあるものの一般財源による純コストは毎年約1億円。今後、業務改善による事業の好転は難しい。総合的に勘案し、市がこのまま施設を維持保有する必要性は低く、**今年度末での「廃止」に向け準備を進めてまいりたい。**

●島谷ひろのり議員⇒子どもたちの学習機会や親子レクリエーションの場の提供など、これまで果たしてきた役割は止めることなく、先進事例の検討など更に効果を発揮できるよう検討いただきたい。

■一般質問の録画中継は日野市役所HPで視聴できます。
<http://www.hino-city.stream.jfit.co.jp/>



市政や生活に対するお問合せはお気軽にご連絡ください。

島谷ひろのり相談室

TEL:042-581-8509 FAX:042-585-6005

E-mail:shimaya-kouenkai@fujielectric.com

HP <https://www.shimaya-hironori.com>

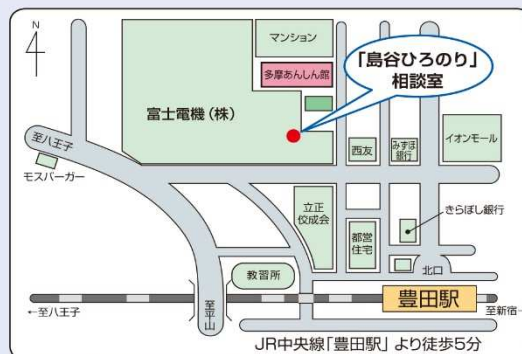
f <https://www.facebook.com/shimaya.hino>



ひろのりWeb



facebook



豊田駅近く、富士電機東京工場東門より徒歩1分です。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

編集・発行：島谷ひろのり後援会

住所：東京都日野市富士町1番地 TEL:042-582-3005 FAX:042-581-0133